

バッテリーカーの通過試験 無事成功！

塩谷町船生地内の隧道で、工事に使用する管の挿入を想定した通過試験を実施し、無事に成功しました。

本工事現場では、FRPM 管（強化プラスチック複合管）をバッテリーカーで隧道内に運搬した後、既設コンクリートと挿入管の隙間に充填材を注入することで水路トンネルの改修を行う工法を採用しています。隧道壁面と挿入管との隙間はわずか数センチであるため、バッテリーカーの操縦技術はもちろん、現場全体のチームワークが試される工法です。

引き続き安全対策を徹底し、実際の FRPM 管挿入に向けた準備を進めて参ります。



通過試験の様子



隧道入口

FRPM 管ってなに？

強化プラスチック複合管の略称で、不飽和ポリエステル樹脂、骨材、ガラス繊維が主原料の管です。

軽量なのに強度が大きく、内面が滑らかで通水性も良好です。



<事業内容>

事業名：県営水利施設等保全高度化事業船生地区

所在地：塩谷町船生地内

工事内容：隧道の補修（既製管挿入工）

開水路の補修（断面修復工、表面被覆工）

